

OPU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OPU students

プロフィール (Profile)

氏名 (Name) H.A
所属 (School) 現代システム科学域 環境システム
学類
学年 (Grade) 4年

留学先 (Name of overseas institution)
Panyapiwat Institute of Management
パンヤピワット経営大学 (タイサマースクール 2019)

留学期間 (study abroad period)
2019/9/2~2019/9/8



留学レポート Study Abroad Report

【参加した経緯】

私は、先輩からの紹介でこのプログラムを知りました。説明会で伺った募集要項によると、グローバルな視点を持つ力、外国語でコミュニケーションをとる力、チーム作りの力、デザイン思考力などのスキルを伸ばすことができるとありました。これから社会人になる前にこれらの力を身につけたいと考え、参加を決意しました。

【タイでのプログラムについて】

パンヤピワット経営大学のビジネス英語学科の学生と共同のプログラムでした。パンヤピワット経営大学はCP ALL というタイで有名な財閥の資金で設立された私立大学です。企業大学として従来の大学とは異なる教育と学習システムを採用しています。一番の特徴は研修科目があることです。1年生から3年生の間は毎年3か月程度の研修があり、4年生は半年間のインターンシップに参加し、3年半で卒業です。今回のプログラムでは日本人1人~2人、タイ人6人程度でグループを作り、課題に取り組みました。



飛行機を模した施設



同じグループだったメンバー

<1日目(9/2)・大学内の施設見学・SDGsについて・タイ語>

- ・大学内の施設を見学しました。研修のためのセブンイレブンを模した施設や飛行機を模した設備がありました。どちらも細部まで本物そっくりに作られていて感動しました。
- ・SDGsについてのビデオを視聴しました。その後日本とタイで問題となっているSDGsの項目について意見を交わし、解決策を考えました。タイでは車の渋滞による大気汚染が問題として挙げられるそうです。確かに観光の際に車で移動しましたが、車の交通量は日本よりもはるかに多く感じました。
- ・PIMの日本語学科の学生と簡単なタイ語を学習しました。この授業で覚えたタイ語を話すとタイの学生は喜んでくれました。

<2日目(9/3)・デザイン思考>

- ・2人でペアになって「雨」から連想されることを聞き出し、課題を見つけました。そしてその課題を解決できるようなサービスや商品考えた。考えた内容を絵にかいて発表しました。



★<3日目(9/4)・Lean Canvas>

★ ・有名なスタートアップ企業について学習しました。日本の
★スタートアップ企業はメルカリやスマートニュースなどが挙げ
★げられていました。他にも日本人の私が知らないような企業
★も挙げられており、自身の勉強不足を痛感しました。

★ ・スタートアップ企業のトレンド（① Software-as-a-
★service ② Biotech ③ Hardware ④ Ecommerce ⑤ Finech ⑥
★Marketplace&Platform ⑦ Foodtech ⑧ Media ⑨ Professional
★Service)の中から1つ選択し、グループで新しいサービスを
★企画しました。私たちのグループは Fintech を選択しました。
★右の表を用いてサービスの内容を深めました。

★ ・私たちのグループのサービスの最大の特徴はインターネ
★ット上で海外通貨に両替することができることです。このサ
★ービスにより、両替の手間を省くことができます。



意見だしの際に用いた表

★<4日目(9/5)・スタートアップピッチング>

★ ・3日目に決めた内容をパワーポ
★イントにまとめて発表しました。

★<5,6日目(9/6,7)・観光・お別れ会>

★ 有名な寺院や水上マーケットに行
★きました。タイの学生の一部と一緒
★に観光しました。タイの学生も始め
★て訪れる寺院もあったようで、みん
★なで初めての場所を楽しむことが
★できました。

★ お別れ会ではみんなでダンスをし
★たり日本から持って行ったお土産
★を渡したりして感謝の気持ちを伝え
★ました。



寺院での集合写真

★<全体を通して>

★ 参加する前は自分の英語力に自信
★がなかった為、グループの課題を
★きちんとこなせるか不安でした。
★しかし、タイの学生は私の拙い英
★語を理解しようとしてくれました。
★また、授業の際もわからないこと
★はないか何度も聞いてくれたため、
★質問しやすい状況をつくってくれ
★ました。グループワークは新しい
★ビジネスや商品、サービスを考
★える必要があったため、柔軟な
★発想ができずに苦勞する場面があ
★りました。私のグループのタイの
★学生は発想力が豊かな方が多か
★ったため、いい刺激を受けること
★ができました。放課後は毎晩晩御
★飯と一緒に食べに行ってくれまし
★た。タイのローカルフードを楽しむ
★ことができました。このようにタイ
★の学生の手厚いサポートによりプ
★ログラムをより豊かにすることが
★できました。また、自分の考えを英
★語で伝える際にうまく伝えられな
★い場面があり、英語の学習に対するモチベーションが上がりました。



お別れ会での集合写真

